



ビーバーエアコン

インバータ

冷暖房兼用形

もくじ

ページ

取扱説明書

SKM2223H2・SKM2523H2
SKM2823H2・SKM4023H2
SKM5623H2



ご使用の前に	安全のために必ずお守りください	2-3
	各部のなまえ	4-5
	お使いになる前に	6-7
	マルチエアコンについて	8-9
使いかた	冷房・暖房運転	10
	除湿運転	11
	風速・風向の調節	12-13
	タイマー運転	14
お手入れ	部品の取外し・お手入れ・取付け	15-16
困ったときに	故障かな?と思ったら	17-18
	知っておいていただきたいこと	19-20
	問い合わせと修理を依頼される前に	21
	サービスと保証	22
	お客様ご相談窓口のご案内	23
	仕様	24

ご使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに

このたびは三菱重工ビーバーエアコンをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。
- お客さまご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死にや重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

据付時は

警告

可燃性ガスが漏れるおそれのある場所への設置は行わない	漏電しゃ断器が取り付けられていないと、火災・感電の原因になります。
指定冷媒以外は使用(冷媒補充・入替え)しない	電源は必ずエアコン専用回路とし、かつ定格の電圧・ブレーカーを使用すると、発熱・火災の原因になります。
機器の故障や破損、ケガなどの原因になります。	専用回路
据付は、お買上げの販売店または専門業者に依頼する	アース(接地)を確実に行う アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースが不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。

注意

ドレン水を確実に排水できるようにする	排水経路に不備があると、室内機・室外機から水が滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になります。
--------------------	---

移設・修理時は

警告

お客さま自身で分解・改造・修理・移動再設置をしない	移動再設置・修理する場合は、お買上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談する 不備があると、感電や火災などの原因になります。
火災・感電・ケガ・水漏れの原因になります。	販売店に相談
エアコンが冷えない・暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買上げの販売店に相談する 冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容を確認する	エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

サービスデスクに連絡する

■「図記号」の意味は次のとおりです。

禁止	指示を守る
ぬれ手禁止	アース線接続
水ぬれ禁止	

ご使用時は

異常や不具合が発生したとき
ただちに運転停止し「お買上げの販売店」にご相談ください。
23ページ▶

警告

長時間冷風を体に直接あてたり、冷やし過ぎない	体感悪化・健康被害の原因になります。
吹出口や吸込口をふさいだり、指や棒などを入れない	内部でファンが高速回転して、いすので、ケガの原因になります。
電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、ネジなどで傷つけたり、加熱したり、加工したりしない	感電や発熱・火災の原因になります。
異常時(焦げ臭いなど)は、運転を停止してブレーカーを切る	異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。

注意

室内機内部の洗浄はお客さま自身では行わず、必ずお買上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談する	誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になります。
販売店に相談	

ご使用時は

電子機器や精密機器の維持・食品・毛皮・美術骨董品の保存・犬・猫などの動物の繁殖や、生物の培養・栽培などの特殊用途には使用しない。	品質の劣化や低下、生物の正常な生育の障害等の原因になることがあります。
ぬれた手でスイッチを操作しない	感電の原因になることがあります。
エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になることがあります。
燃焼器具を置かない	不完全燃焼の原因になることがあります。
設置禁止	
長期間使用で傷んだままの据付台などで使用しない	ユニットの落下につながりケガなどの原因になることがあります。
禁止	
エアコンを洗いたい時、花瓶など水の入った容器を載せたりしない	感電や発火の原因になります。
水ぬれ禁止	
動植物に直接風をあてない	動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。
禁止	
室内機・室外機の下に他の電気製品や家財などを置かない	水が滴下する場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。
設置禁止	
冷房・除湿運転直後に、他の室内機を暖房運転しない	室内機に霜が付きます。
禁止	

注意

室内機・室外機の吸込口やアルミフィンにさわらない	ケガの原因になることがあります。
禁止	
室外機の上に乗ったり、ものを載せたりしない	落下・転倒によりケガの原因になることがあります。
禁止	
エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない	転倒などケガの原因になることがあります。
禁止	
殺虫剤・可燃性スプレー・消臭剤・抗菌剤などを吹きかけない	火災・変形・冷媒漏れ・水漏れの原因になることがあります。
禁止	
使用禁止	
窓や戸の開けっぱなしなど、高温(80%以上)で長時間運転はしない	室内機に霜が付き、滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。
禁止	
乾電池を充電・分解したり火の中に投入しない	液漏れ・破裂・発火の原因になることがあります。
禁止	
燃焼器具と一緒に運転するとき、こまめに換気する	換気
換気	
お手入れをするときは必ず運転を停止し、ブレーカーを切る	内部でファンが高速回転して、いすので、ケガの原因になることがあります。
禁止	

ブレーカーを切る



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



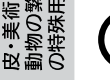
室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



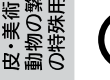
室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



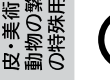
室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



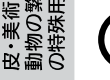
室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



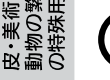
室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



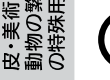
室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



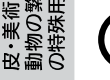
室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う



室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など、エアコンの運転は避ける



フックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや感電の原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにします



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う

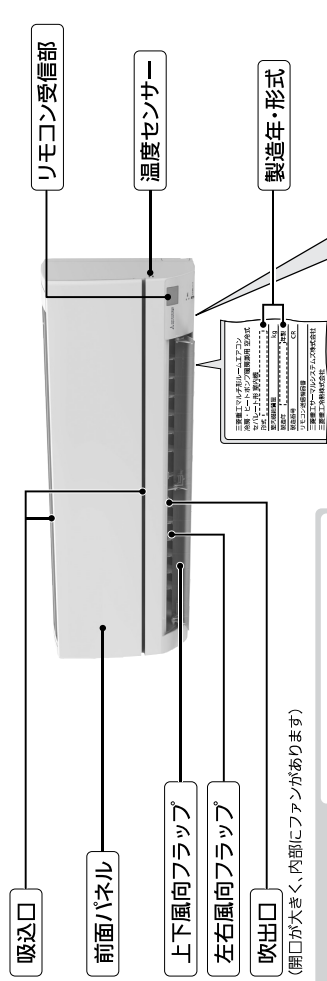


室内機の内側にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



床面のフックスかけ時など

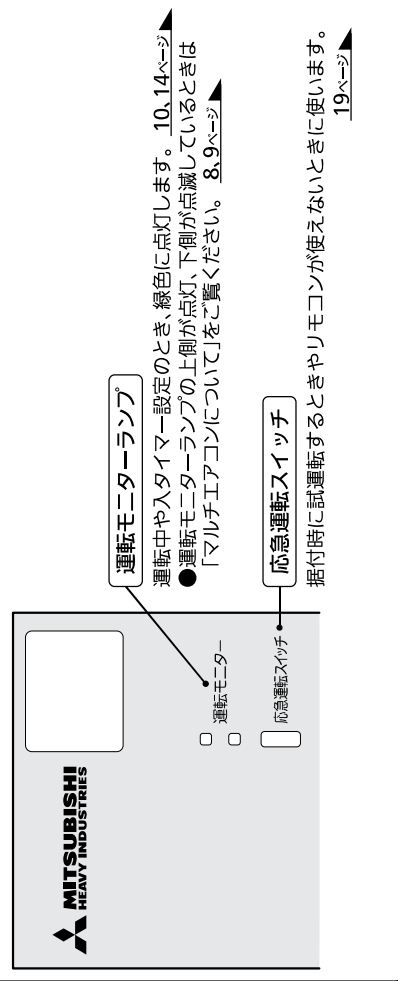
各部の名



警告

内部でファンが高速回転していますので、指や棒などを入れないでください。ケガや破損の原因になります。

表示部・操作部



品
付
屬

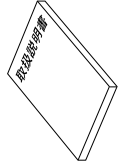
リモコン



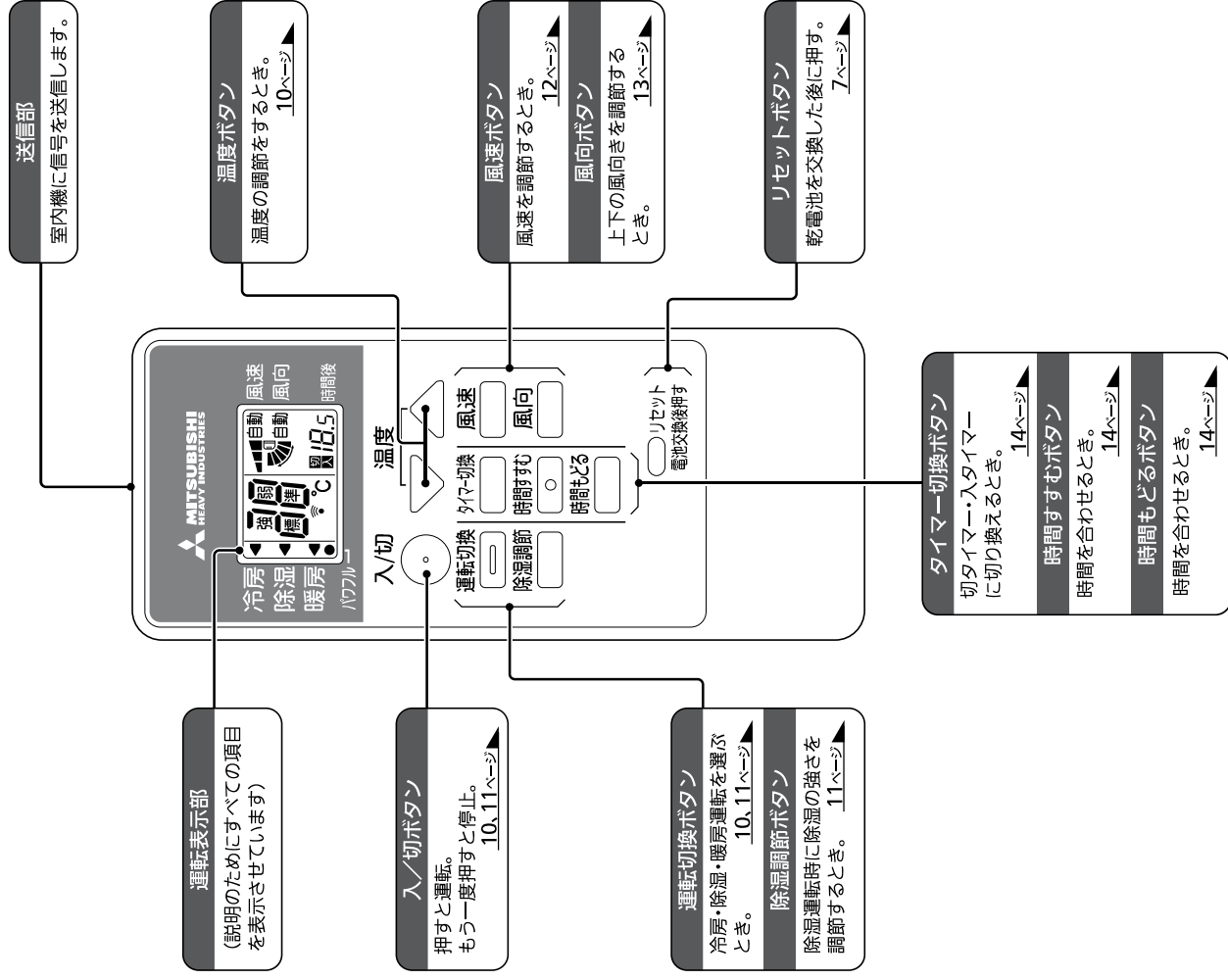
単4形アルカリ
乾電池(2本)



取扱説明書



הכח

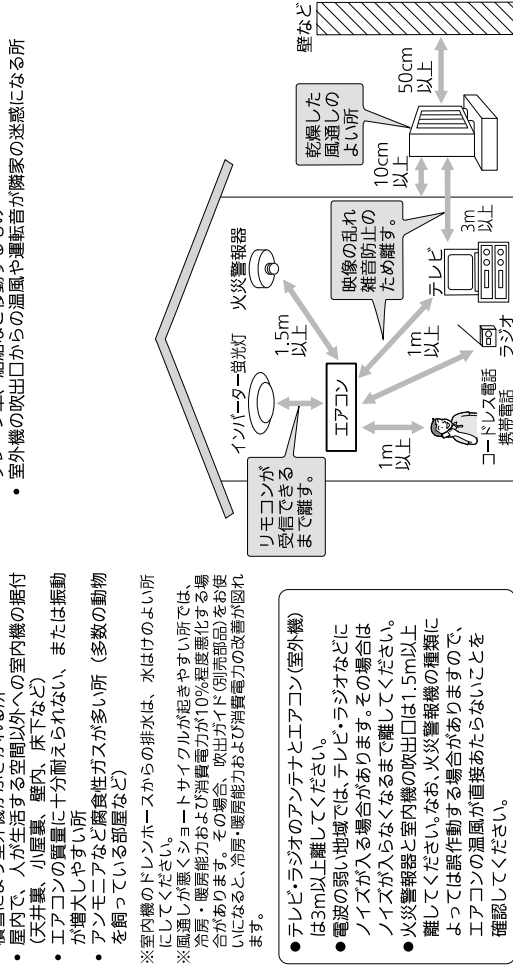


お使いになる前に

据付時の注意

お客様自身では据付けられないです。(安全や機能の確保ができません)
エアコンの据付けは、「お買い上げの販売店」の第二種電気工事士資格を持つ者が実施します。

- 次の場所への据付はしないようにお客さまが「お買上げの販売店」にご相談ください。
- ・ 可燃性ガスが漏れるおそれのある所
 - ・ 機油が濡れるおそれのある所
 - ・ 機油が滴るおそれのある所
 - ・ 温泉地など硫化ガスが発生する所
 - ・ 積雪により室外機が圧迫される所
 - ・ 屋上、人が生活する空間以外への室内機の据付
 - ・ 室外機の吹出し口からの送風や運転音が隣家の迷惑になる所
 - ・ 高圧機器、無線機器などがある所
 - ・ 海浜地区など塩分が多い所
 - ・ 油の飛まつや油煙がたちこめる所
 - ・ クレーン車、船舶など移動するもの



※室内機のドレンホースからの排水は、水はけのよい所
にしてください。

※風通しが悪くショートサイクルが起きやすい所では、冷房・暖房能力および消費電力が10%程度悪化する場合があります。その場合、吹出ガイド(別売部品)をお使いになると、冷房・暖房能力および消費電力の改善が図れます。

- **テレビ、ラジオのアンテナとエアコン（室外機）**
 は3m以上離してください。
 ● **電波の弱い地域では**、テレビ、ラジオなどはノイズが入る場合があります。その場合はノイズが入らなくなるまで離してください。
 ● **火災警報器と室内機の吹出し**は1.5m以上離してください。なお、火災警報器の種類によっては動作する場合がありますので、エアコンの温風が直接あたらないことを確認してください。

- 「お買上げの販売店」が試運転を行う際、立ち会ってください。運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、「お買上げの販売店」から説明を受けてください。

注意

！ 指示を守る

環境省の取り組み

- 電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
- ブレーカー容量は必ず守ってください。
- AC200Vで使用してください。

移設時の注意

- 増築・引越しのためエアコンを取外したり、再度据付けをするときは、専門の知識と技術が必要です。
「お買上げの販売店」または「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

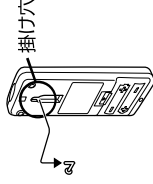
使用時の注意

- 室内機のお手入れをするときは、台所用中性洗剤を使用量の目安まで溶かしたぬるま湯を使い、水拭きなどして洗剤を落としてください。洗剤を原液のまま使用すると、プラスチックが割れる原因になります。
- 室外機の汚れが気になる場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯を布に含ませて拭いてください。
- 室外機の吹出口近くにはものを置かないでください。機能低下や運転音増大のものになります。
- 寒冷地では氷結防止のため、霜取り運転での排水がたまらずに円滑に流れるように配慮してください。氷結するとお部屋が暖まりにくくなったり、故障の原因になることがあります。
- 使用中、異常音が生ずるときは、「お買上げの販売店」にご相談ください。
- 雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、エアコン専用回路のブレーカーを「切」にしてください。被害を受ける、故障の原因になることがあります。

219c)ペンキリ

室内機の受信部へ信号を送信します。4ページ▶

- 室内機の受信部に向け、正面6m以内で操作してください。
- 室内機との間に、信号をささげるものを置かないでください。
- 室内機の受信部に強い光をあててください。
- 信号を受信しない表示が出ない、表示がうすいときは **17ページ**▶
- 直射日光があたる場所やストーブなどの近くには置かないでください。
- リモコンに強い衝撃を与えないでください。
- リモコンを水に濡らさないでください。
- リモコンの分解・改造をしないでください。
- リモコンの汚れが気になるときは、やわらかい布でから拭きしてください。
- リモコンを壁などに取付けるときは、リモコンの裏側上部にある掛け穴をフックに掛けて使用してください。
- リモコンホルダーは別売です。



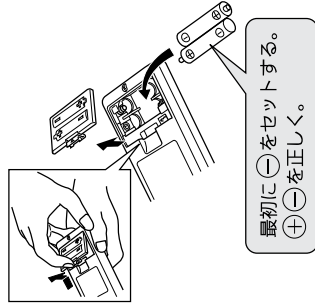
乾電池について

- 付属の乾電池は動作確認用です。1年未満で乾電池が寿命となる場合があります。
- 乾電池の残量が少なくなると、リモコンの信号が届かなくなったり、表示がうすくなくなったりします。乾電池の寿命は約1年です。
- 単4形アルカリ乾電池(LR03)と交換してください。(乾電池の寿命は約1年です)
- 種類の違う乾電池や、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 充電式電池やマンガン乾電池を使用しないでください。誤動作することがあります。
- 乳幼児の手の届く所に置かないでください。誤って飲み込むおそれがあります。
- 電池を廃棄する場合は、「各自自治体の指示」に従って廃棄ください。プラス(+)、マイナス(-)端子に絶縁テープを貼るなどして、絶縁状態にしてから廃棄ください。

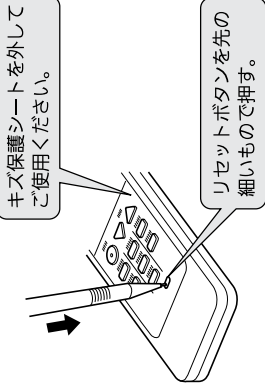
リテコンの準備

■リモコンの準備

- ①裏フタを外し、乾電池を入れて裏フタを取付ける。



- ②リセットボタンを押す。

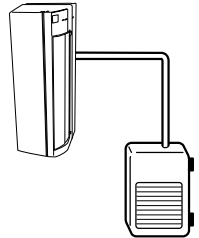


※リセットボタンを強く押し過ぎないようご注意ください。

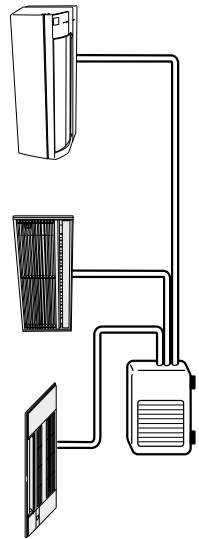
マルチエアコンについて

マルチエアコンは、複数の室内機を1台の室外機に接続して運転できるエアコンです。

＜シングルエアコン＞



＜マルチエアコン＞

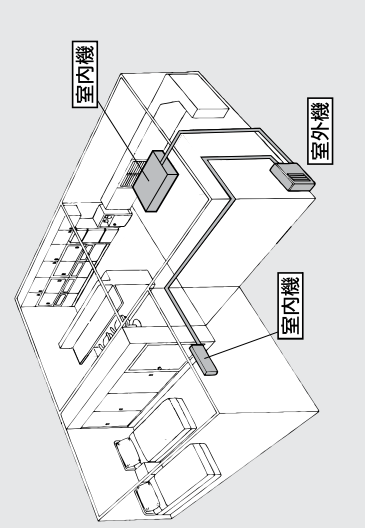


●組み合わせた室内機は、すべて同時に運転することができます。ただし、冷房・除湿運転と暖房運転を同時に運転することはできません。**こんな表示が出たら**を参照してください。

同時運転について

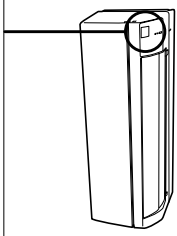
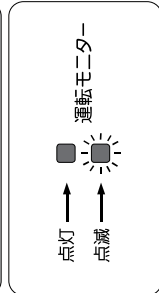
- 室外機の能力範囲内で運転するため、複数の室内機を同時に運転すると、室内機1台あたりの能力は1台だけで運転するときよりも低下することがあります。
- 同時運転するときの能力については、室外機に添付している「フリーマルチ仕様表」を参照してください。

＜マルチエアコン設置例＞

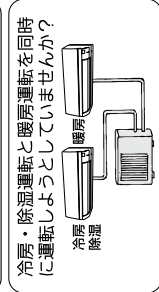


こんな表示が出たら

こんなときは



各室内機の運転内容を確認してください



お答えします

- いったん室内機を停止させ、先に運転している他の室内機と運転内容を合わせてから再度運転を行ってください。

【おしらせ】

- 冷房・除湿運転と暖房運転を同時に運転することはできません。先に運転した室内機の運転が優先されるため、あとから異なる運転を始めようとした室内機は運転を始めません。
- 冷房・除湿運転終了後に他の室内機で暖房運転するときは、冷房・除湿運転をしていた室内機も同時に暖房運転を3～4時間程度行ってください。(冷房・除湿運転していた室内機に露が付く可能性があります)

冷房・暖房運転

冷房・暖房運転は室温の調節ができます。

入/切

28℃

冷房 暖房 除湿 送風 風向 自動 自動

温度

運転切換

除湿調節

風向

風速

リセット

電源切換時

1

を押す

前回と同じ運転を行います。
例) 前回、冷房運転をしているときは冷房運転を行います。

2

を押して、運転の内容を選ぶ

押すごとに次の順に切り換わります。
冷房 → 除湿 → 暖房

3

を押して温度を設定する
(冷房・暖房時のみ)

温度は押すごとに1℃ずつ変えられます。(設定範囲は16～31℃)

冷房	28℃
暖房	20℃

冷房運転で設定温度を31℃にすると、送風運転になります。
ただし、お部屋の温度が31℃以上あるときは、冷房運転になります。

停止するとき

入/切

運転中に を押す

室内機の運転モニターランプが運転状態を表示します。

表示	状態	設定温度と室温の差
<div><div>運転モニター</div><div></div></div>	設定温度に向かってエアコンが運転中です。設定温度になるまでしばらくお待ちください。	約2℃以上
<div><div>運転モニター</div><div></div></div>	お部屋の温度が設定温度に近づいています。	約1～2℃

- お知らせ
- 運転切換 を押して冷房運転にしたり、設定温度を16℃または31℃にすると、“ピピッ”と音がします。
 - 暖房運転開始時に暖かい風を出す準備をしている間は、上下風向フラップが水平になります。(約3分間)

除湿運転

室温の低下を抑えながら、湿気を取り除きます。
除湿の強さは3段階の中から選べます。(3モード除湿)

入/切

除湿

冷房 暖房 除湿 送風 風向 自動 自動

温度

運転切換

除湿調節

風向

風速

リセット

電源切換時

1

を押す

前回と同じ運転を行います。
例) 前回、冷房運転をしているときは冷房運転を行います。

2

を押して、運転の内容を選ぶ

押すごとに次の順に切り換わります。
冷房 → 除湿 → 暖房

3

を押す(除湿時のみ)

押すごとに次の順に切り換わります。
標準 → 強 → 弱

除湿モード	運 転 内 容	室内温度の目安
弱	弱めの除湿運転をします。	除湿運転開始時より約1℃下がります。
標準	お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取り除く運転をします。	除湿運転開始時より約2℃下がります。
強	強めの除湿運転をします。	除湿運転開始時より約3℃下がります。

停止するとき

入/切

運転中に を押す

- お知らせ
- 除湿運転のときは、温度を設定できません。リモコンの設定温度表示は消えます。
 - 除湿モードを標準にすると、“ピピッ”と音がします。
 - 除湿運転は弱冷房方式で、お部屋の温度はやや下がります。
 - お部屋の湿気が多いとき、外気温度が低いときなどはしつぱ下がらない場合があります。
 - 消費電力は温度・しつぱの条件で異なります。

風速・風向の調節

お好みに合わせて風速と風向を設定します。

風速の調節

1

風速 を押す

押すごとに次の順に切り換わります。

自動 → (静) → (弱) → (強) → (パワフル)

➤ 「パワフル」を設定すると風速が上がり、最大風量となります。
風を速くまで届けたいときに選択してください。(送風音は大きくなります)
暖房運転時、上下風向自動を設定している場合、風向は一段階、上向きになります。

＜パワフル設定時のリモコン表示＞

冷房
除湿
暖房
パワフル

28℃

風速
風向
時間後

●が表示されます。

上下風向の調節

1

風向 を押す

押すごとに次の順に切り換わります。

自動 → (1) → (2) → (3) → (4) → (5) → (スイング)

自動

冷房・除湿運転時は水平吹き、
暖房運転時は下吹きになります。

お好みに合わせて選んでください。

●リモコンに表示される角度と実際の
上下風向フラップの角度は異なります。

●冷房・除湿運転時は、
風向は真下に向きません。

●風向が自動的に変わる場合があります。

18ページ

一定の間隔でスイングします。
スイング範囲の上端と下端で、しばらくフラップが止まります。

＜上下風向フラップのスイング範囲について＞

風速設定	冷房・除湿	暖房
パワフル以外設定時	→ (1) ~ (5)	→ (2) ~ (5)
パワフル設定時	→ (1) ~ (3)	→ (2) ~ (3)

左右風向の調節

1

運転停止中であることを確認する

運転中であれば を押し、上下風向
フラップが閉じたことを確認してくだ
さい。

2

左右風向フラップを調節する

手で上下風向フラップを開いて左右風向
フラップのツマミを持ち、左右に動かし
てください。棒などで調節すると、破損の
原因になります。

➤ 運転中に、左右風向の調節はしないでください。

お知らせ

●上下風向を「自動」に切り換えたときは、「ビップ」と音がします。

お願い

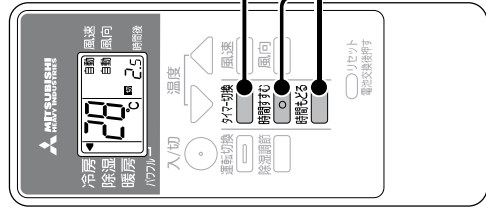
運転中に、上下・左右風向フラップを手で動かして、風向の調節をしないでください。故障の原因になります。

お知らせ

●風速を「自動」に切り換えたときは、「ビップ」と音がします。

タイマー運転

予約時間になると運転を停止する切タイマーや運転を開始する入タイマーが設定できます。
タイマーは設定した1回限りの運転になります。そのつど設定してください。



1 運転中に タイマー切機を押す

押すごとに次の順に切り換わります
切タイマー→入タイマー→解除

タイマー設定時、室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

2 時間どる を押してタイマー時間を合わせる

設定できる時間は0.5時間単位で12時間後までです。

室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

タイマー時間を0.5時間後、または12時間後に合わせると“ピッ”と音がします。それ以外は“ピッ”という音がします。

解除するとき

タイマー切機を押してタイマーを解除する

解除になると“ピッ”と音がします。

お知らせ

- 切タイマーと入タイマーは同時に設定できません。
- タイマー予約中、および予約後にタイマー予約が取り消され、運転が止まります。
- 入タイマー運転設定時は、エアコンは停止しますが、室内機の運転モニターランプ(緑)は点灯します。

予約時間になると運転を開始します。 4ページ▶

部品の取外し・お手入れ・取付け

注意

お手入れするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを切ってください。

お手入れするときは、不安定な台に乗らないでください。転倒などケガの原因になることがあります。

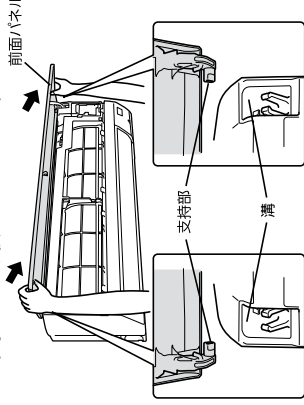
アルミフィンに直接手を触れないでください。ケガの原因になることがあります。

前面パネル

取外し

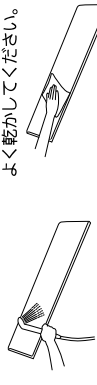
両手で前面パネルの下端をつかみ、水平に持ち上げ、手前に引きます。

前面パネルは無理に引いたり、落下させないでください。前面パネル破損の原因になります。



お手入れ(お手入れの目安→1年に1回)

①水洗いをします。 ②やわらかい布で水分を拭き取り、風通しのよい日陰でよく乾かしてください。



汚れが目立つときは、台所用中性洗剤を使用量の目安まで溶かしたぬるま湯で洗い、水でよくすすいで洗剤を落としてください。
カソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉などを使用しないでください。

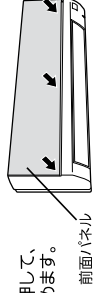
たわしやスポンジの硬い面などを使用しないでください。
長時間(2時間以上)お湯や水につけておかないでください。
直射日光やストーブなどで乾燥させないでください。
変形や変色の原因になります。

取付け

①両手で前面パネルの両端を持ち、前面パネルをほぼ水平にしたまま、支持部を室内機の最上部の溝に差込みます。(取外しのイラストを参照)

左右支持部を“カチッ”と音がするまで溝に差込みます。

矢印部3か所を押して、前面パネルを閉めます。



お願い

- 前面パネルをきちんと閉めてください。閉まっていないと露が付くことがあります。

清潔Vフィルター(防カビ・ウイルス抑制※2)

取外し

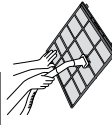
①両手で前面パネルの下端をつかみ、“カウ”と止まる位置まで持ち上げます。

②清潔Vフィルターのツマミをつかんで少し持ち上げ、手前下へ引きます。(左2か所に付いています)



お手入れ(お手入れの目安→2週間に1回)

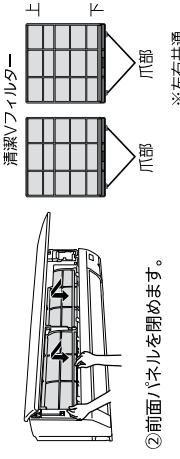
取外した清潔Vフィルターのほこりを掃除機で吸い取るか、水洗いをして、風通しのよい日陰でよく乾かしてください。



使いブラシやたわしでこすらないでください。
汚れが目立つときは、台所用中性洗剤を使用量の目安まで溶かしたぬるま湯で洗い、水でよくすすいで洗剤を落としてください。
完全に乾いてから取付けてください。
50℃以上のお湯で洗わないでください。
つけ置き洗いをすると、フィルターが変形しないような大きな容器を使用してください。
直射日光やストーブなどで乾燥させないでください。
変形や変色の原因になります。

取付け

取付けは、取外しの逆の手順で行ってください。
①爪部を確実にはめ込みます。



②前面パネルを閉めます。

※1「防カビ試験機関」：広島県微生物分析検測中心。試験証明書番号：2020FM24460R01号。JS Z 2911「カビ抵抗性試験 防カビ効果あり」。
※2「ウイルス抑制試験機関」：広島県微生物分析検測中心。試験証明書番号：2020FM22199R01号。ウイルス対応方法：変毒。試験方法：ISO18184(複製製品の抗ウイルス性試験)。試験結果：ウイルス濃度：2時間接触後に99%以上低減を確認。1種類のウイルスにて試験を要する。

故障かな?と思ったら(つづき)


「マルチエアコンについて」もあわせて確認してください。 & 9ページ▶

故障かな?原因の確認		対応および回答	
変色	熱交換器側のアルミフィンが変色して黒けたようになっている	▶ 熱交換器製造時点で変色したものです。(溶接の熱でアルミフィン表面の樹脂コーティングが変色します) エアコンの運転によるものではありません。また、熱交換器の性能にも影響はありません。	▶ 製品の使用には問題ありません。
ニオイ	エアコンの風がにおう	● エアコンが暖やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んだニオイを吸い込んで、風を吹き出すためです。 ● 屋間にて使用のエアコンは熱交換器やファンが汚れてニオイを発生する場合があります。また、新築時のお部屋などでは多少のニオイを発生する場合があります。	▶ エアコンの清掃をおすすめします。 15、16ページ▶ それでも解決しないときは、専門業者による内部洗浄をおすすめします。 2ページ▶
風	冷房・除湿運転中、上下風向が途中で変わる調節がきかない	● 上下風向フラップを下向き状態 (3) ~ (5) にして約30分たつと、フラップから水滴が滴下するのを防ぐため、自動で風向が変わり (2) になります。 13ページ▶	▶ 故障ではありません。
	冷房運転中、設定温度になっても風が止まらない	● 冷房運転時、室温が設定温度になっても、室内機の風は止まりません。設定した風速で運転します。 ● 運転開始時に暖かい風を出す準備をしている間は、上下風向フラップが水平になります。(約3分間) ● 室外機に付いた霜を溶かしています。(霜取り運転) ● 約30分~90分間に1回程度動作する場合があります。 ● 外気温が低く、しつとが高いときに霜が付くやすくなります。 ● 霜取り運転中は、冷たい風が出るのを防ぐため、しばらく上下風向フラップは水平になり、風が止まります。 ● 霜取り運転は最大10分間で終了します。その後、暖房運転を再開しますが、外気温によって、暖かい風を吹き出すための準備に、さらに数分かかることがあります。 ● 至温(体感温度)が設定温度より上がったときは、暖め過ぎを防ぐため室外機を停止します。このとき冷たい風が出るのを防ぐため、しばらく上下風向フラップは水平になり、微風運転になります。	▶ 故障ではありません。
音	"ビシッ"、"ガチッ"という音	● 温度変化で前面パネルなどが膨張・収縮によりこすれて、音が出る場合があります。	▶ 故障ではありません。
	水が流れる音、"プシュッ"という音	● エアコン内部を冷媒が流れているときに出る音や冷媒の流れが切り替わるときに出る音です。	▶ 故障ではありません。
	停止中の室内機から水の流れるような音がする	● 停止中の室内機にも少しですが、冷媒を流しているためです。	▶ 故障ではありません。
汚れ	室内機の周辺の天井や壁が黒く汚れる	● 換気扇をご使用の際、ドレンホースから室外の空気を吸い込むことがあります。このとき、ドレンホース内の水が空気と一緒に吸い上げられることで出る音です。外の風が強いときにも音が発生する場合があります。	▶ お部屋の給気口を開けることで改善されることがあります。ドレンホースの先端を風があたらない方向へ向けてください。 対策として「ドレンエア逆流防止部品」(別売)も用意しています。取付けは「お買上げの販売店」にご相談ください。
	天井が黒く見える	● お部屋の環境により、空気中のちりやほこりが、エアコンによる空気循環や静電気で天井や壁などに付着するからです。	▶ エアコン周辺にもまれにお掃除することをおすすめします。また、上下風向の設定を調節し、天井にあたる風を弱めることで防げる場合があります。
その他	天井が黒く見える	● 照明によりエアコンの影が天井に映り込んで、黒く見えることがあります。	▶ 故障ではありません。
	停止中の室内機が暖かい	● 停止中の室内機にも少しですが、冷媒を流しているためです。 ● プラスチックを成型するときに残れる線(ウェルドライン)が、ヒビやキズに見えることがあります。	▶ 故障ではありません。 ▶ 製品の使用には問題ありません。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ずエアコン専用プレーカーを「切」にしてから、「お買上げの販売店」が「お客様ご相談窓口」にご連絡ください。 23ページ▶

知っておいていただきたいこと

運転について

- 右表の屋外温度以外で運転すると、保護装置が働き、運転ができなくなります。
- しつとが80%以上の室内で長時間冷房・除湿運転すると、室内機の吹出口などに露が付き、滴下する場合があります。
- 冷房・除湿運転時、右表より低い屋外温度で運転すると室内機が凍結するおそれがあります。
- 停電でエアコンが停止すると、停電が復旧してもエアコンは停止したままです。リモコンの  を押して、再度運転してください。

	運転	屋外温度
冷房運転	約21~46℃	
除湿運転	約21~46℃	
暖房運転	約-15~24℃	

※-15℃まで暖房運転できますが、屋外温度の低下に伴い、徐々に暖房能力が下がっていきます。


リモコンが使えないとき(応急運転)

リモコンが故障したり、乾電池が消耗したときには室内機の応急運転スイッチを使って運転することができます。



1 応急運転スイッチを押す

押すごとに次の順で切り換わります。

応急冷房 → 応急暖房 → 停止

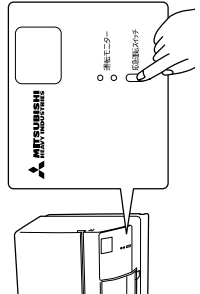
※これ以外の運転はできません。
最初の30分間は温度調節が働かず、風速  (強) の連続運転になります。

30分後の運転内容は次のようになります。

運転内容	冷房	暖房
設定温度	24℃	24℃
風速	 (弱)	 (弱)
上下風向フラップ	自動	自動

〈運転モニターランプの表示〉

応急冷房: 運転モニター (点灯) 応急暖房: 運転モニター (点灯) 応急暖房: 消灯 点灯



同じお部屋にエアコンを2台以上設置する場合

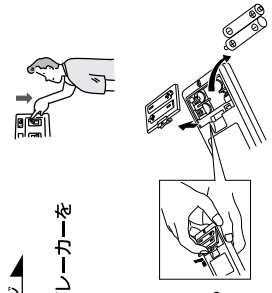
同じお部屋または近接するお部屋にエアコンを2台以上設置した場合、1つのリモコン信号を複数のエアコンが同時に受信してしまうことがあります。この誤動作を防止するために、1つのリモコンで1台のエアコンだけ操作できるように設定することができます。

- 設定するときは「お買上げの販売店」にご相談ください。工場出荷時は1号機にしてあります。

長期間ご使用にならないとき

エアコンの故障を防ぎ、長く使うために次のことをしてください。

- 1 3~4時間、暖房運転または送風運転してエアコン内部を乾燥させる。
▶▶ 送風運転 10ページ▶
- 2 エアコン専用回路のブレーカーを「切」にする。
- 1 防カビエアフィルターをお手入れして、取付ける。
- 2 室内機・室外機の吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する。
- 3 アース線が外れていないことを確認する。室内機側に取付けてある場合もあります。



3 液漏れによる故障をさけるためにリモコンから乾電池を取り出す。



知っておいていただきたいこと(つづき)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)
経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍に行っています。
【製造年】本体の銘板の中に西暦4桁で表示しております。


	【設計上の標準使用期間※】 10年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。
---	--

- ※【設計上の標準使用期間】とは
- 運転時間や湿度など、以下の機能的な使用条件に基づき経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
 - 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的に故障を保証するものではありません。
- 標準使用条件 JIS C 9921-3による

環境条件	電源電圧／周波数				製品の定格電圧による／50Hz・60Hz共通			
	室内湿度	冷房	27℃ (乾球温度)	暖房	20℃ (乾球温度)	暖房	20℃ (乾球温度)	
設置条件	室内湿度	冷房	47% (湿球温度19℃)	暖房	59% (湿球温度15℃)	暖房	59% (湿球温度15℃)	
	室外湿度	冷房	35℃ (乾球温度)	暖房	7℃ (乾球温度)	暖房	7℃ (乾球温度)	
	室外湿度	冷房	40% (湿球温度24℃)	暖房	87% (湿球温度6℃)	暖房	87% (湿球温度6℃)	
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置						
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間						
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)						
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル						
	1日の使用時間	冷房	6月2日から9月21日までの112日間	暖房	10月28日から4月14日までの169日間	暖房	10月28日から4月14日までの169日間	
	1年間の使用時間	冷房	9時間/日	暖房	7時間/日	暖房	7時間/日	
		冷房	1008時間/年	暖房	1183時間/年	暖房	1183時間/年	

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

フロンの「見える化」表示について



家庭用エアコンにはGWP(地球温暖化係数)が2090のフロン類(410A)が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取外し時はフロン類の回収が必要です。〈廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます。〉

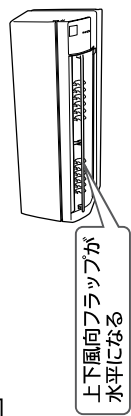
問い合わせと修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。

こんなときは、故障ではありません。

「故障かな?と思ったら」をもう一度確認してください。 17.18ページ
「マルチエアコンについて」もあわせて確認してください。 8.9ページ

❑冷房・暖房運転中に…



〈冷房運転〉
運転中に上下風向フラップから水滴が滴下するのを防ぐために、自動で風向が変わることがあります。 18ページ

〈暖房運転〉
運転開始時、霜取り運転中、設定温度を超えたときは、上下風向フラップが水平になります。 18ページ

❑リモコン信号を受信しない 17ページ

❑運転しない
運転モニターランプの上側が点灯
下側が点滅している

各室内機の運転内容を確認してください。 8ページ

❑室外機から…



運転中は室外機から水や湯気が出る場合があります。 17ページ

こんなときは、修理を依頼する。

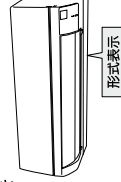
- 17ページ の確認をしても室内機から水が漏れる。
- リモコンで操作できない。
(インバーター蛍光灯を点灯したとき
液晶、フラズマテレビの電源を入れたとき)
- 運転モニターランプが点滅する。
- テレビやラジオにノイズが出る。
- (電波の弱い地域では増幅器の取付けをおすすめします)
- 異物を入れたり、水をかけてしまった。
- ブレーカーがたびたび切れる。

お願い

- 雷が鳴り出したら、早めに運転を止め、エアコン専用回路のブレーカーを「切」にしてください。
電気部品が損傷することがあります。

修理を依頼するときは、必ずお知らせください。

- 1.品名 三菱重工ビバーエアコン
- 2.形式 右側イラストをもとに室内機をご確認ください。 4ページ
- 3.お買上げ日 年 月 日
- 4.故障内容(できるだけ具体的に)
- 5.ご住所(付近の目印なども)
- 6.お名前
- 7.電話番号
- 8.訪問希望日



ご不明な点や修理については、お買上げの販売店にご相談ください。
●転居などで、お買上げの販売店に依頼できないとき 23ページ

サービスをお申し出になるとき

8～9:17～18:21ページに宛てて調べたいときはお買出しの際、おおよび21ページのようなときにはお買い上げの販売店にご連絡ください。

連絡していただきたいこと

- 製品形式、お買い上げ年・月
- 異常の内容
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 訪問で希望日時

保証書について

保証書は所定項目への記入と販売店印が押してあることをご確認のうえお買い上げの販売店よりお受け取りいただき大切に保管しておいてください。

保証期間経過後の修理について

修理によってエアコンの機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料（技術料+部品代+出張料など）で構成されています。まず修理させていただきます。当機種の修理がなかった場合、修理をしない場合も技術料、出張料が必要となります。修理については販売店にご相談ください。メーカーは販売店からの注文により補修性能部品を販売店に供給いたします。

ご不明な点は

お買い上げの販売店または、「修理受付窓口」にお問い合わせください。

保証期間などについて

保証期間は、お買い上げの日から1年間です。ただし冷媒回路部品は5年間です。保証期間内に万一故障した場合は保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。

補修性能部品の保有期間について

エアコンの補修性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後10年間です。補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

◇フィルターやリモコンなどの注文、修理のご依頼、お取り扱い・お手入れなどのご相談はまずお買い上げの販売店までお問い合わせください。

◇転居やその他の理由でお買い上げの販売店にご相談できない場合、修理のご依頼は「修理受付窓口」へどうぞ。

サービスフロントセンター
修理受付窓口 全国共通

フリーコール
0120-975-365

キュウナゴヨウモ
365ニチタイオウ

24時間web受付

受付時間
平日(月～金) 9:00～18:00
土日・祝日 9:00～17:00

携帯電話・PHSからもご利用できます。

https://ssl.mhi-air.co.jp/app/contact/?form_number=3

へどうぞ。

QRコード

◇ご購入についてのご相談、お取り扱い方法・お手入れ方法についてのお問い合わせは「お客様相談室」へどうぞ。

フリーコール
0120-81-1539

ハイ
携帯電話・PHSからもご利用できます。

受付時間
平日(月曜日～金曜日) 9:00～12:00
13:00～17:00

◇ホームページ
https://www.mhi-mth.co.jp/

QRコード

または
検索

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるときお役に立ちます。

購入店名

担当者

電話

購入日

仕様



特定の化学物質の含有が基準値以下であり、環境に配慮した設計をしています。

冷房・暖房兼用セパレート形(インバーター)

仕様		形式	SKM2223H2	SKM2523H2	SKM2823H2	SKM4023H2	SKM5623H2
電源			単相200V	単相200V	単相200V	単相200V	単相200V
定格周波数<Hz>			50/60	50/60	50/60	50/60	50/60
能力クラス<kW>			2.2	2.5	2.8	4.0	5.6
運転音 <dB:音響パワーレベル>	冷房		60	60	60	63	64
	暖房		61	63	63	64	66
製品質量<kg>			9	9	9	9	9
室内機外形寸法<mm>		高さ295 × 幅799 × 奥行225(230)					

- この仕様値は、JIS規格（JIS C 9612:2013）に基づいた数値です。
- リモコンで「停止」したときの室内機の消費電力は1.0Wです。
- マルチエアコン室外機と接続したときの冷暖房能力についてはマルチエアコン室外機に添付している仕様表を参照してください。
- J-Moss（JIS C 0950:2021）の規定に基づき、対象となる6物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有は基準値以下であり、環境に配慮した設計をしています。

愛情点検



長年ご使用のエアコンの点検をぜひ！

このようなことはありませんか。

- 焦げくさい臭いがする。電源コードが異常に熱い。
- ブレーカーが頻繁に落ちる。
- 架台や吊り下げ等の取付部品が腐食していたり、取り付けがゆるんでいる。
- 室内ユニットから水漏れがする。

運転スイッチを停止にし、電源ブレーカーを「切」にして、故障や事故防止のため、必ず販売店に点検・修理(有料)をご相談ください。

◆ 廃棄時のご注意 ◆

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。